

平成 27 年 3 月 20 日

【照会先】

職業安定局 派遣・有期労働対策部

企画課 若年者雇用対策室

室 長 牛島 聡 (内線 5862)

室長補佐 吉田 勉 (内線 5333)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3597)0331

報道関係者 各位

卒業後1日でも早い就職を目指して ～「未就職卒業生への集中支援 2015」を実施します～

本日、厚生労働省及び文部科学省は、平成 26 年度新規学校卒業予定者の就職内定状況を発表いたしました。

この結果、新規大学卒業予定者の就職内定率（平成 27 年 2 月 1 日現在）は 86.7%と前年同期を 3.8 ポイント、また、新規高校卒業予定者の就職内定率（平成 27 年 1 月末現在）は 92.8%と前年同期を 2.1 ポイント上回り改善しています。

一方、新規大学卒業予定者の平成 27 年 2 月 1 日時点での就職希望率は 76.5%と過去最高となっており、未だ多くの学生の皆さんが就職をあきらめず活動を続けています。

厚生労働省においては、未内定の学生・生徒に「就職をあきらめさせない」ために文部科学省及び経済産業省との連携により、「未内定就活生への集中支援 2015」に取り組んできましたが、卒業までに就職できない場合であっても引き続きジョブサポーターによる個別支援を継続し、「未就職卒業生への集中支援 2015」に取り組むこととしました（別紙 1 及び別紙 2 参照）。

これらの取組により、1 日でも早く就職出来るよう全力で支援してまいります。

【添付資料】

別紙 1 「未就職卒業生への集中支援 2015」

別紙 2 「未内定就活生への集中支援 2015 の取組状況」



未就職卒業生への集中支援2015

- ◇ 厚生労働省、文部科学省及び経済産業省は、1人でも多くの新卒者が卒業までに就職できるよう、1月20日から3月末まで「未内定就活生への集中支援2015」に取り組んでおり、1月から2月末までにジョブサポーターの支援によって、約2万人が就職しています。
- ◇ 卒業までに就職が決まらなかった場合であっても1日でも早く就職できるよう、引き続き、6月末までを集中支援期間とし、「未就職卒業生への集中支援2015」に取り組み、**卒業後もジョブサポーターによる個別支援を継続し、就職が決まるまで全力で支援を行います。**

新卒応援ハローワーク等で卒業後も継続して就職活動を全力で支援します！

新卒応援ハローワーク等においては、卒業後もジョブサポーターによる個別支援を引き続き継続するとともに、1日でも早く就職できるよう、全力で支援を行います。

ジョブサポーターによる個別支援

大学等とジョブサポーターとの情報共有による支援（大学等の協力により把握した未内定者への電話による来所勧奨や求人情報の送付など）を継続するとともに、就職活動についてのアドバイスや希望に沿った求人情報の提供などの個別支援を徹底し、1日でも早い就職を目指します。

新卒応援ハローワークの所在地・連絡先：<http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/dl/5a.pdf>

就職面接会の開催

中小・中堅企業を中心に就職面接会を随時開催し、企業との出会いの機会を増やします。

若者を含む多様な人材と中小企業・小規模事業者のマッチング等の実施

全国47箇所に設置された地域人材コーディネート機関が、自治体・地域金融機関・大学などと連携し、地域の中小企業・小規模事業者の人材ニーズを把握して、合同企業説明会・短期就業体験・経営者や従業員との交流会などを実施することで、紹介から定着までを一貫支援します。

中小企業庁ホームページ（<http://www.chusho.meti.go.jp/hoiyokin/2015/1502132712jinza.pdf>）

さらに、ニーズに応じて無料の職業訓練や紹介予定派遣を活用し、就職を支援します。

無料の職業訓練等によるスキルアップ

求職者支援制度による職業訓練において設定される未就職卒業生向けの無料の職業訓練や企業に雇用されながら生きた技能・技術を学ぶための雇用型訓練を活用し、スキルアップを支援します。

詳しくはお近くのハローワークまでお問い合わせください（<http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaiannai/roudoukyoku/>）。

紹介予定派遣を活用した正社員就職の支援

未就職卒業生を対象に派遣元での研修と派遣先での派遣就労（紹介予定派遣）を実施し、社会人としての基礎的スキルと経験を積み、派遣期間終了後の派遣先での正社員就職を支援します。

紹介予定派遣活用型正社員就職支援事業（若者キャリア応援制度）（<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000045159.html>）

～未就職のまま卒業された方に対する就職支援を継続して行います～

○ 卒業後も引き続き、新卒応援ハローワーク、ジョブサポーター等による支援を継続し、1日でも早い就職を目指します。

【未就職のまま卒業された方のうち、新卒応援ハローワーク、ジョブサポーター等の支援による就職の実績】

平成26年4月～6月：16, 531人

平成25年4月～6月：19, 755人

平成24年4月～6月：24, 663人

～ジョブサポーター等の支援による就職事例～

事例1

高校在学中は接客を中心に応募はしたものの全て不調に終わり新卒応援ハローワークに来所したDさん。本人は依然として接客希望だったが、面談で感じたこと、性格やコミュニケーション能力等を考慮し、「真面目でコツコツと最後まで諦めない性格を活かし、これからは製造業を応募してみては？」と提案し、了承を得た。本人のスキルも考慮し、一般求人は避け高卒求人を探したところ、食品製造で本人も興味をもった事業所が見つかり、応募の結果、採用が決まった。また、当事業所もこのことがきっかけで高卒3年以内の既卒者を積極的に採用していただいた。

事例2

県外の大学を卒業後、ハローワークに来所したCさん。在学中にも就職活動をしていたが、内定を得ることが出来なかった。来所当初は、落ち込んでいた様子であったが、職業相談を重ねるうちに笑顔も見られるようになり、ハローワークが実施する応募書類作成セミナーや模擬面接、バス見学会にも積極的に参加する等、前向きな姿勢がみられるようになった。そして、バス見学で訪問した製造業の総合職に応募。事前に見学をしていたことから、面接対策を十分に行うことができ、無事に採用となった。

事例3

大学卒業後3年目のAさん。アルバイト等就労経験が無く、いざ応募になると躊躇。当初心を開かず頑なに求人検索を繰り返していたが根気よく声掛けを実施。人間関係が構築された頃、小学校よりずっといじめにあってきたことを聴取。心理サポートの利用と並行し、自身の得意分野に気づきを得てもらうため短時間就労を提案、アルバイトを開始した。その後も継続的に話を聴く中で、アルバイトを通して働くことの大変さと楽しさ、人間関係の必要性を学んだとのこと。本人の希望職種と正社員就業の意向が高まったことを確認し、面接会への参加を勧奨。面接練習を数回実施のうえ面接会に参加したところ、面接会参加企業に採用となった。

事例4

大学卒業後、大学病院の契約社員として勤務していたBさん。正社員として長期的に勤務したいとの思いから退職し、就職活動を行うもなかなか就職が決まらず新卒応援ハローワークに来所し、相談を始める。病院での勤務経験から、医療関係に応募していたが、新卒応援ハローワークで相談を重ねるうちに医療という名前だけに拘っていたことに気付き、またヒアリングにより自分の価値観や得意能力、将来展望が明確になり、一般企業にも自分のやりがいを見つけられることに気づくことができた。業種、職種の選択と応募書類の書き方等を支援した結果、営業事務職に応募、採用となった。



未内定就活生への集中支援2015の取組状況

新卒者の就職環境は順調に回復している状況にあります。文部科学省、厚生労働省及び経済産業省は、未内定の学生・生徒が1人でも多く卒業までに就職できるよう、平成27年1月20日から3月末までを集中支援期間とし、「未内定就活生への集中支援2015」を実施しています。

関係各省の連携による主な取組

未内定の学生・生徒に「就職をあきらめさせない」ためのジョブサポーターと大学の就職相談員等との連携による個別支援の徹底（文科・厚労*）

【実績（平成27年1月～2月末・速報値）】

相談件数：のべ86,022件、就職件数：20,115件

中堅・中小企業中心の就職面接会の開催（厚労*・経産）

未内定の学生・生徒のために、中堅・中小企業を中心とした就職面接会を開催。

【実績（平成27年1月～2月末・速報値）】

大学生向け	：	199回	／	求人数	19,923人	／	参加学生数	8,749人
高校生向け	：	62回	／	求人数	5,960人	／	参加生徒数	754人

地域の大学等との連携による中小企業と大学生等とのマッチング等の実施（地域中小企業の人材確保・定着支援事業） （文科・厚労・経産*）

地域の中小企業と大学・ハローワーク等が連携し、中小企業と大学生等の交流の場の設定から新卒者等の採用・定着までを一貫して支援する体制を構築しており、これを活用して、3月末までに新たに未内定者向けに合同説明会

【実績（平成27年1月～2月末） 未内定者を対象とした合同説明会の開催：集計中

保護者を通じた未内定の学生・生徒への就職支援の周知（文科・厚労*）

未内定の学生・生徒をもつ保護者に就職の現状に対する理解を求めるとともに、学生・生徒に対して新卒応援ハローワーク等の就職支援について周知の実施。

【実績（1月～2月末・速報値）】啓發文書の発出 : 32,057通

臨床心理士による未内定の学生・生徒の心理的ケアの実施（厚労）

就職活動の長期化等よりケアが必要な未内定の学生・生徒に対する新卒応援ハローワーク等に定期的に配置した臨床心理士による心理的ケアの実施。

【実績（1月～2月末・速報値）】相談件数 : のべ616件

民間就職情報サイトによるジョブサポーター・新卒応援ハローワーク等の周知（厚労）

主要な民間就職情報サイトに対し、ジョブサポーターや新卒応援ハローワーク等の支援の周知のためのバナー掲載について協力いただき、未内定の学生への周知を徹底。

（平成27年3月20日現在、協力いただいている就職情報サイト（運営会社名五十音順 敬称略））

- | | |
|---|---------------------------|
| ○「就活ラボ2015」 : https://www.ac-lab.jp/2015/top/index.php | （運営）株式会社 アクセスヒューマネクスト |
| ○「[en]学生の就職情報2015」 : http://gakusei.en-japan.com/ | （運営）エン・ジャパン 株式会社 |
| ○「朝日学情ナビ2015」 : http://www.gakujo.ne.jp/2015/index.aspx?p0=99 | （運営）株式会社 学情 |
| ○「Re就活」 : http://re-katsu.jp/career/index.aspx | （運営）株式会社 学情 |
| ○「就職ウォーカーNet2015」 : http://www.s-walker.net/2015/ | （運営）株式会社 ジェイ・ブロード |
| ○「ダイヤモンド就活ナビ2015」 : https://navi15.shukatsu.jp/15/ | （運営）株式会社 ダイヤモンド・ヒューマンリソース |
| ○「日経就職ナビ2015」 : https://job.nikkei.co.jp/2015/top/ | （運営）株式会社 日経HR、株式会社 ディスコ |
| ○「ISC就職支援センター」 : https://www.ejob-flex.com/ | （運営）株式会社 フレックスホールディングス |
| ○「ブンナビ！2015」 : https://bunnabi.jp/2015/index.php | （運営）株式会社 文化放送キャリアパートナーズ |
| ○「マイナビ2015」 : http://job.mynavi.jp/2015 | （運営）株式会社 マイナビ |
| ○「ユニクリナビ2015」 : http://unicrenavi.com/ | （運営）株式会社 ユニバースクリエイト |
| ○「リクナビ2015」 : https://job.rikunabi.com/2015/ | （運営）株式会社 リクルートキャリア |

※ 複数の省が連携して実施している支援メニューについての問い合わせ先は*印の省へお願いします。